

第109期

中 間 報 告 書

自 2020年4月 1日

至 2020年9月30日

GISEN

岐セン株式会社

株 主 の 皆 さ ま へ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社は2020年9月30日をもって、第109期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）の上半期を終了いたしましたので、この間の概況につきご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国の経済は、2019年度末に中国で発生した新型コロナウイルスの世界的パンデミックの影響により、東京オリンピック開催の延期、外出自粛や休業により経済活動が抑制状態となり国内経済が急速に悪化し極めて厳しい状況となっております。

繊維業界におきましても、昨年実施された消費税増税による消費の落ち込みに加え、新型コロナウイルス感染拡大による商業施設の休業などにより衣料消費の大幅な低下と受注活動が停滞したことで、先行きが見通せない厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当社は持続的な利益創出と利益率改善を念頭に置き、商流変化・素材変化に柔軟な対応とタイムリーな開発を図り受注確保に努めてまいりました。特に、コロナ禍での対応として衛生加工商品、防災商品の開発に注力すると共に、ITを利用した商品提案、ECビジネスなどで受注強化してまいりました。しかしながら大幅な受注減となり、雇用調整助成金を受けながら生産維持を継続しております。

【染色加工事業】

新型コロナウイルスの世界的パンデミックにより百貨店を中心に消費が大幅に低下し、ファッション衣料、企業別注ユニフォーム、中東民族衣装、人工皮革の全てで大幅な受注減となりました。

当上期の当事業の売上高は1,127百万円と前年同期比379百万円（△25.2%）の大幅な減収となりました。

【テキスタイル販売事業】

ファッション・カジュアル関係の新規顧客獲得と新商品開発が受注に繋がり、売上高88百万円と前年同期比18百万円（27.4%）の増収となりました。

【木材染色事業】

主力である自動車用途は受注が大幅に減少しました。玩具関係の受注増でカバーを図るも売上高19百万円と前年同期比4百万円（△17.5%）の減収となりました。

以上の結果、当中間期の全売上高は、1,268百万円と

前年同期比375百万円（△22.8%）の減収となりました。

利益面では、受注減に伴う生産調整、雇用調整助成金受給及び、経費節減に努めてまいりましたが、営業損失は140百万円と前年同期比168百万円の減、経常損失は86百万円と前年同期比111百万円減の減収赤字となりました。

最終、特別損失として新規ステープル事業に伴う工場減築費用などで15百万円を計上したことで、中間純損失は122百万円（赤字化）となりました。

なお、企業体質強化を図るため内部留保を高める方針のもと、誠に遺憾ながら中間配当につきましては、株主の皆さまには申し訳なく存じますが、無配とさせていただきたいと存じます。

通期の概況

当下半期のわが国の経済は新型コロナウイルス感染終息の見通しがつかない状況が続く、景気の先行きは不透明な状況が続くと予想されます。繊維業界においても消費回復の見通しは厳しく、大手アパレルの事業停止やECビジネスなど商流変化もあり繊維業界全体が大きく変化していくと推察しております。

このような経済環境下で、当社といたしましては、あるべき姿に向かって市況情報を的確に把握して得意とする商品をタイムリーな開発と提案で安定受注確保を図るとともに、コロナ禍での需要を的確に掴むように努めてまいります。

生産面におきましては、受注減少する中、生産体制の効率化による操業調整、不良ロス削減などで経費削減を図り利益確保に努めてまいります。

なお、新規ステープル事業は建屋建設、技術習得を含め計画通り遂行しております。

また、子会社の岐阜バイオマスパワーにつきましては、発電ボイラー2号機が2020年8月より営業稼働を開始いたしました。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役社長 後藤 勝則

中間貸借対照表

(2020年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,186,931	流動負債	1,113,813
現金及び預金	599,294	支払手形	77,736
受取手形	56,799	電子記録債務	80,075
売掛金	235,670	買掛金	89,594
たな卸資産	235,550	1年内償還予定の社債	31,700
その他	59,800	短期借入金	230,000
貸倒引当金	△ 184	1年内返済予定の長期借入金	98,350
		リース債務	137,729
固定資産	3,081,776	未払金	257,148
有形固定資産	2,902,712	未払法人税等	481
建物	319,465	賞与引当金	20,733
機械及び装置	91,951	設備関係支払手形	43,948
土地	1,474,689	その他	46,317
リース資産	677,060		
その他	339,546	固定負債	1,768,008
無形固定資産	9,972	社債	70,000
		長期借入金	322,017
投資その他の資産	169,091	リース債務	622,205
投資有価証券	127,763	再評価に係る繰延税金負債	390,033
繰延税金資産	4,405	退職給付引当金	336,320
その他	38,415	役員退職慰労引当金	23,401
貸倒引当金	△ 1,493	その他	4,030
		負債合計	2,881,822
繰延資産	1,236	(純資産の部)	
		株主資本	615,198
		資本金	100,000
		資本剰余金	341,000
		資本準備金	88,200
		その他資本剰余金	252,800
		利益剰余金	178,693
		その他利益剰余金	178,693
		固定資産圧縮積立金	23,623
		特別償却準備金	796
		繰越利益剰余金	154,273
		自己株式	△ 4,495
		評価・換算差額等	772,923
		その他有価証券評価差額金	1,798
		土地再評価差額金	771,125
		純資産合計	1,388,121
資産合計	4,269,944	負債純資産合計	4,269,944

(注) 有形固定資産の減価償却累計額

5,716,003 千円

中間損益計算書

(自 2020年4月1日)
(至 2020年9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,268,363
売 上 原 価		1,270,193
売 上 総 損 失		1,829
販売費及び一般管理費		138,819
営 業 損 失		140,649
営 業 外 収 益		
受 取 配 当 金	1,560	
受 取 保 証 料	3,601	
助 成 金 収 入	59,941	
そ の 他 営 業 外 収 入	7,377	72,481
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	15,915	
そ の 他 営 業 外 費 用	2,710	18,626
経 常 損 失		86,794
特 別 損 失		15,589
税 引 前 中 間 純 損 失		102,384
法人税、住民税及び事業税	481	
法 人 税 等 調 整 額	19,668	20,149
中 間 純 損 失		122,534

中間株主資本等変動計算書

(自 2020年4月1日)
(至 2020年9月30日)

(単位：千円)

項目	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	100,000	88,200	252,800	341,000
当中間期変動額				
中間純損失(△)				
自己株式の取得				
特別償却準備金の取崩				
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)				
当中間期変動額合計	—	—	—	—
当中間期末残高	100,000	88,200	252,800	341,000

項目	株主資本					
	利益剰余金				自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
	固定資産圧縮積立金	特別償却準備金	繰越利益剰余金		利益剰余金合計	
当期首残高	23,623	956	276,648	301,228	△4,490	737,737
当中間期変動額						
中間純損失(△)			△122,534	△122,534		△122,534
自己株式の取得					△5	△5
特別償却準備金の取崩		△159	159	—		—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計	—	△159	△122,374	△122,534	△5	△122,539
当中間期末残高	23,623	796	154,273	178,693	△4,495	615,198

項目	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	844	771,125	771,970	1,509,708
当中間期変動額				
中間純損失(△)				△122,534
自己株式の取得				△5
特別償却準備金の取崩				—
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	953	—	953	953
当中間期変動額合計	953	—	953	△121,586
当中間期末残高	1,798	771,125	772,923	1,388,121

役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長	後藤 勝則
常務取締役	鈴木 康裕(管理部長)
取締役	金森 孝博(穂積工場長)
取締役	後藤 康之(営業部長)
取締役	栗山 幸治(テキスタイル販売部長)
取締役(非常勤)	鳥越 和峰(東レ㈱ テキスタイル事業部門長)
常勤監査役	遠藤 浩一郎

監査役 高山 裕幸氏は 2020年7月31日をもって辞任いたしました。

(注)本中間報告書中の記載金額および株式数は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

また、割合は表示単位未満を四捨五入して表示しております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同送付先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
単元株制度	1単元の株式の数は1,000株
公告掲載新聞	中部経済新聞

(お知らせ)

株式関係のお手続き用紙のご請求は、三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部テレホンセンターでも承っております。

(受付時間：土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)

電話 (通話料無料) 0120-232-711 (東京)

0120-094-777 (大阪)

上記電話番号がご利用できない場合

(通話料有料) 042-204-0303

インターネットホームページ <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

GISEN

岐セン株式会社

岐阜県瑞穂市牛牧758番地
TEL 058-326-8123

当社ウェブサイト
<http://www.gisen.co.jp/>

